

❗ 器具の取外しは工事店・電器店に依頼してください。→感電の原因になります。

■使用上のご注意

- ・照明器具の寿命は、使用条件、使用環境で異なりますが、一般的な使用状態で8～10年が目安です。数年に1回は、専門家(工事店・電器店)による点検を実施していただき、不具合がありましたら適切な処置を施してください。放置すると、火災・感電・故障の原因になります。

■ランプ交換について ⚠ 危険 ランプ交換の際は安全のため電源を切ってください。高圧パルスが発生しますので、死亡・墜落(電撃)・感電の原因になります。

⚠ 警告 指定のランプ以外は使用しないでください。間違った種類、ワット数のランプを使用すると火災の原因になります。

⚠ 注意 点灯中や消灯直後は器具やランプが高温のため触らないでください。やけどの原因になります。しばらくしてから行ってください。

1 電源を切る

2 カバーを取外す
カバーを支えながら、六角穴付ネジをゆるめて取外す。

3 古くなったランプを取外す

4 新しいランプを取付ける
ランプの取付けは丁寧に、確実に
行なってください。
落下によるけがの原因になりま
す。

※ 器具の取付けは、説明書に従い確実に
行ってください。落下によるけがの
原因になります。

5 カバーを取付ける
■施工手順5を参考にカバーを取付ける。

6 使用済みのランプは
必ず市区町村の指示に従い、処理してください。

■器具のお手入れ ⚠ 注意 器具のお手入れの際は安全のため電源を切ってください。感電の原因になります。

- ・明るく安全に使用していただくために6ヶ月に1回程度の清掃・点検をしてください。
- ・器具の汚れは乾いた柔らかい布が薄めた中性洗剤を浸透させた柔らかい布をよく絞ってから拭き取ってください。シンナーやベンジンなどの揮発性のもので拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。また、薄めた中性洗剤を使用した場合は、洗剤が残らないよう、よく拭き取ってください。変質・故障の原因になります。

※工事店様へ・・・安全な保守・点検のため<施工記録>に必ずご記入ください。

施工記録	器具型番	保守作業上の注意
	取付年月日	
	使用ランプ型番	
	使用安定器型番	

保証とアフターサービスについて	
保証について	修理を依頼されるとき
・この照明器具の保証期間は、製品お買い上げ日より1年間です。但し、蛍光灯器具・HID器具の安定器は3年間です。 ・ランプ、グロー点灯管、電池などの消耗品は対象外です。 ・24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は上記の半分の期間とします。 ・取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った使用状態で保証期間中に故障した場合は無償修理させていただきます。	・ご使用中に異常が生じた場合は、お使いになるのをやめ、電源を切って、お買い上げの販売店(工事店)にご相談ください。 ・ご購入品やご転居などでお買い上げの販売店(工事店)にご相談できない場合や、アフターサービスに関するご相談、ご不明点は、別紙「お客様相談窓口のご案内」各窓口までお問い合わせください。

コイズミ照明株式会社

※100%再生紙を使用しています。

KOIZUMI コイズミ照明器具 施工取扱説明書

型番 AUE940717・AUE940718・AUE940719・AUE940720

お客様へ 器具の取付けの際、電気工事は工事店・電器店へ依頼してください。一般の方の電気工事は法律で禁止されています。

工事店様へ 施工前には、この説明書をよくご覧の上、正しく施工してください。この説明書は必ずお客様へお渡しください。

【安全上のご注意】

⚠ 警告 この表示を無視して誤った取り扱いをすると死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。	
❗ 厳守	器具の取付けは、説明書に従い確実に 行ってください。 →器具の取付けに不備があると火災・感電・落下によるけがの原因になります。
	前面ガラスが高温になりますので人が容易に触れる恐れのある場所では使用しないでください。→やけどの原因になります。
🚫 禁止	電源コードを無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしないでください。 →電源コードが損傷し、火災・感電の原因になります。
	アース端子(線)がついている器具は必ず電気設備の技術基準に従って、接地(アース)工事を行なってください。 →アースが不完全な場合、感電の原因になります。
🚫 禁止	このような場所には取付けしないでください。この器具は天井・壁・直置取付可能器具です。不安定な場所やベニヤ板などの強度の弱い場所、使用後のネジ穴には取付けしないでください。 →火災・感電・落下によるけがの原因になります。
	不安定な場所 補強のない場所 浸水のおそれがある場所 草木などが成長しておおわれそうな場所
🔧 分解禁止	器具を改造したり、部品を追加・変更して使用しないでください。 →火災・感電・落下によるけがの原因になります。
🚫 禁止	器具のすきまや放熱穴などに金属類を差し込まないでください。 →感電・故障の原因になります。
	器具やランプを布や紙などでおおって使用しないでください。 →火災の原因になります。
	埋込ボックスに取付ける場合は、金属製のものを ご使用ください。 →樹脂製ボックスの場合、器具の熱伝導により、樹脂の劣化が促進され火災・落下によるけがの原因になります。
	器具の直下は高温になっています。ドアや家具、ダンボールなどの可燃物を近づけて使用しないでください。 →被照射物の焼損による火災の原因になります。
❗ 厳守	器具と被照射面の距離は器具表示および説明書に従って、ドア開閉範囲や家具などの可燃物が近づかないように取付けてください。 →照射距離が制限より近すぎると被照射物の変質・変色または焼損による火災の原因になります。
	器具に適合するランプおよび安定器を組み合わせ、適正な電源電圧でご使用ください。 →器具に不適合なランプ・安定器・電源電圧での使用は不点灯または事故の原因になります。
	異常を感じた場合は、速やかに電源を切ってください。 →放置しますと火災・落下によるけがの原因になります。工事店・電器店にご相談ください。

取説No. H940717 RY/S・T-O1

この表示を無視して誤った取り扱いをすると
傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性があります。

 接触禁止	点灯中や消灯直後は器具やランプが高温のため触らないでください。 →やけどの原因になります。	 禁止	アームなどの可動部のすきまに指を入れないでください。 →けがの原因になります。
 禁止	ライトコントローラなどの調光器との併用はできません。 →火災の原因になります。調光器の取外しが必要です。調光器の取外しには資格が必要です。工事店・電器店に依頼してください。	 禁止	ガス機器など、温度が高くなるものの上への取付けや、器具の下にストーブなどの高温のものを置かないでください。また、燃えやすいものを近づけて使用しないでください。 →火災の原因になります。

※ご使用になる前に、器具に適合するランプ・安定器の組み合わせを下表を参照し、ご確認ください。ご使用される組み合わせを取扱説明書の〈施工記録〉に必ずご記入ください。

■定格

型 番	定格電圧	周波数	消費電力	使用ランプ	適合安定器
AUE940717・AUE940718 AUE940719・AUE940720	AC100V	50または 60Hz	54W	CDM-T 35W(G12)×1	AEG590112
	AC200V				AEG590113
	AC100V		89W	CDM-T 70W(G12)×1	AEG490268
	AC200V				AEG490269
	AC100V		180W	CDM-T 150W(G12)×1	AEG490194
	AC200V				AEG490195

■施工前の確認

1 器具重量に耐えられるよう、取付部の強度を確保する

2取付面が十分乾燥していることを確認する

器具や取付面の変色の原因になります。

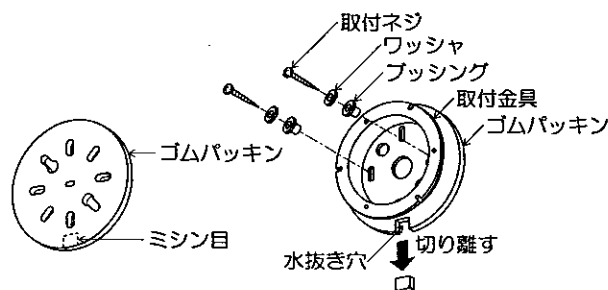
3メタルラス張り、ワイヤラス張り、金属板張りの造営物に取付ける場合

器具の金属部分と電氣的に接続しないように施工する。

4 ゴムパッキンについて

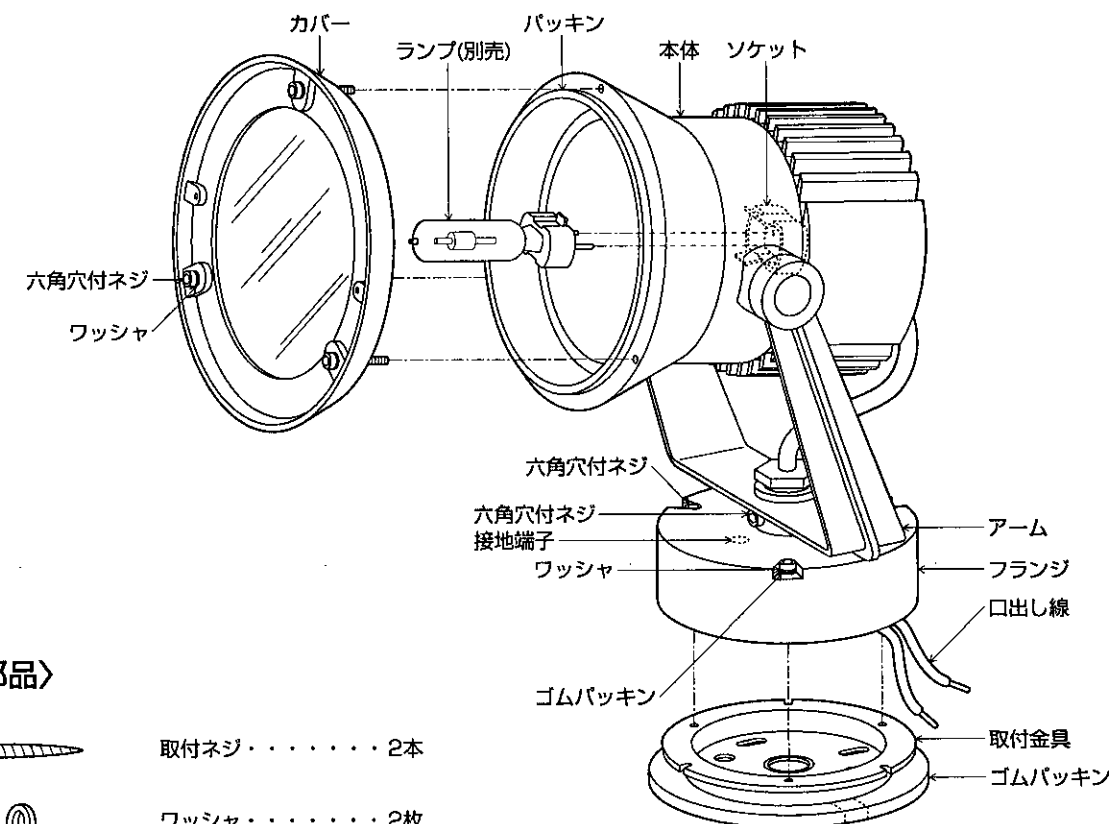
- ・直置・壁面に取付ける場合は、ゴムパッキンのミシン目を切り離して水抜き穴を作り、水抜き穴を下側にして取付金具を取付ける。
- ・天井に取付ける場合はゴムパッキンを切り離さない。

△注意 コーキングする時は水抜き穴をふさがしないでください。
浸水による感電の原因になります。

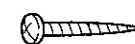


■施工手順 ▲注意 取付けの際は必ず電源を切ってください。感電の原因になります。

※この図は一部抽象化した共通部品図です。
※部品の有無・損傷を確認し、不備の際は取付けないでください。



〈付属部品〉



取付ネジ・・・・・・・・・・2本



ワッシャ・・・・・・・・・・2枚



ブッシング・・・・・・・・・・2個



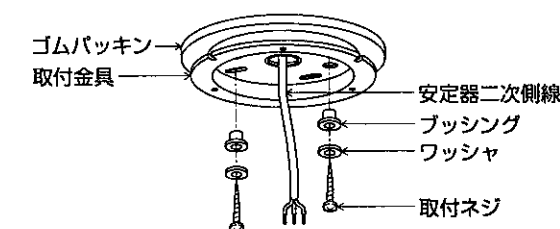
六角棒レンチ・・・1本

1 取付金具を取付ける

＜天井に取付ける場合＞

ゴムパッキン、取付金具に安定器(別売)二次側線を通し、ブッシング、ワッシャ、取付ネジで取付ける。

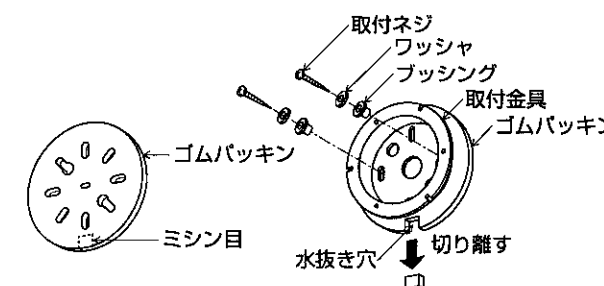
※ゴムパッキンを切り離さない。



＜直置・壁に取付ける場合＞

ゴムパッキンのミシン目を切り離して水抜き穴を作り、ゴムパッキン、取付金具に安定器(別売)二次側線を通し、水抜き穴を下側にして、プッシング、ワッシャ、取付ネジで取付ける。

※必ず水抜き穴を下にして取付ける。

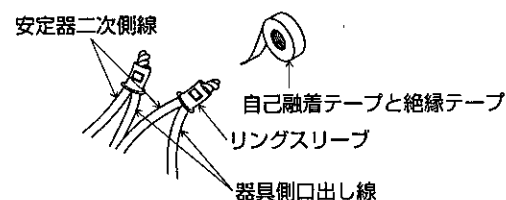


3 電源線を接続する

安定器(別売)二次側線と口出し線を実際に接続し、防水および絶縁処理を行なう。

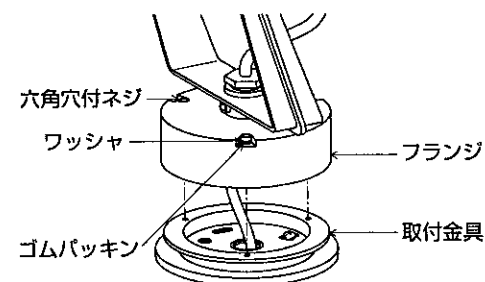
※D種(第三種)接地工事を行なう。

⚠ 警告 高圧パルスが発生しますので電源の接続および絶縁を実際に行なってください。
接続が不完全な場合は火災の原因になります。



3 フランジを取付ける

フランジを取付金具に合わせ、ゴムパッキン、ワッシャ、六角穴付ネジで取付ける。

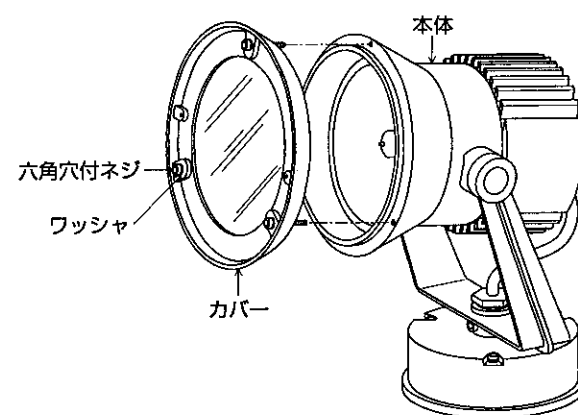


4 ランプ(別売)を取付ける

器具の指定ランプを確認し、ソケットに確実に取付ける。

5 カバーを取付ける

カバーを本体に合わせ、ワッシャ、六角穴付ネジで取付ける。



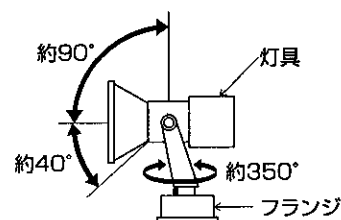
6 点灯の確認を行なう

⚠ 危険 点灯後は高圧パルスが発生しています。触らないでください。

■照射方向の調節について

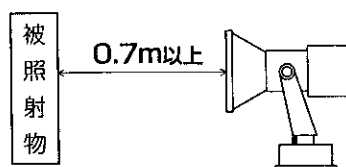
※照射方向の調節の際は、素手で触らないで手袋をご使用ください。

●照射方向を調節する場合はフランジを持って行なってください。指定範囲以上、無理に動かさないでください。



■照射距離について

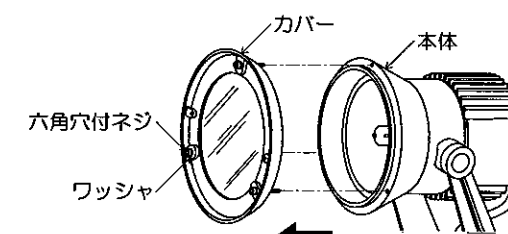
●照射距離により被照射面が変色・変質するおそれがあります。被照射面との距離は0.7m以上離してください。



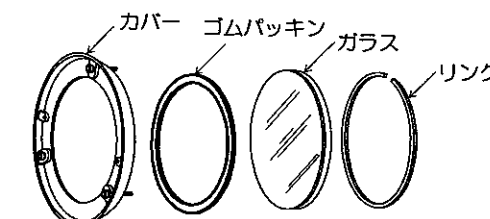
■カラーフィルター(別売: AEE540223・AEE540224・AEE540225)について

●カラーフィルター(別売)を取付けることができます。

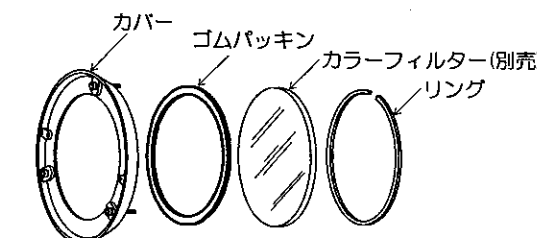
①カバーを支えながら、六角穴付ネジをゆるめて取外す。



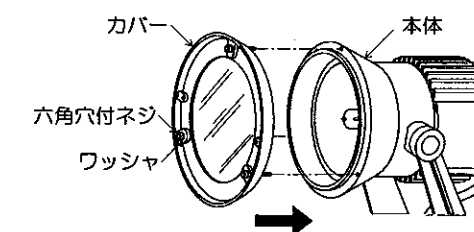
②リング、ガラス、ゴムパッキンをカバーから取外す。



③ゴムパッキン、カラーフィルターをカバーにはめ込み、リングで固定する。



④カバーを本体に合わせ、ワッシャ、六角穴付ネジで取付ける。



■フード(別売: AEE540221・AEE540222)について

●フード(別売)を取付けることができます。

フードをカバーに合わせ、固定ネジで取付ける。

